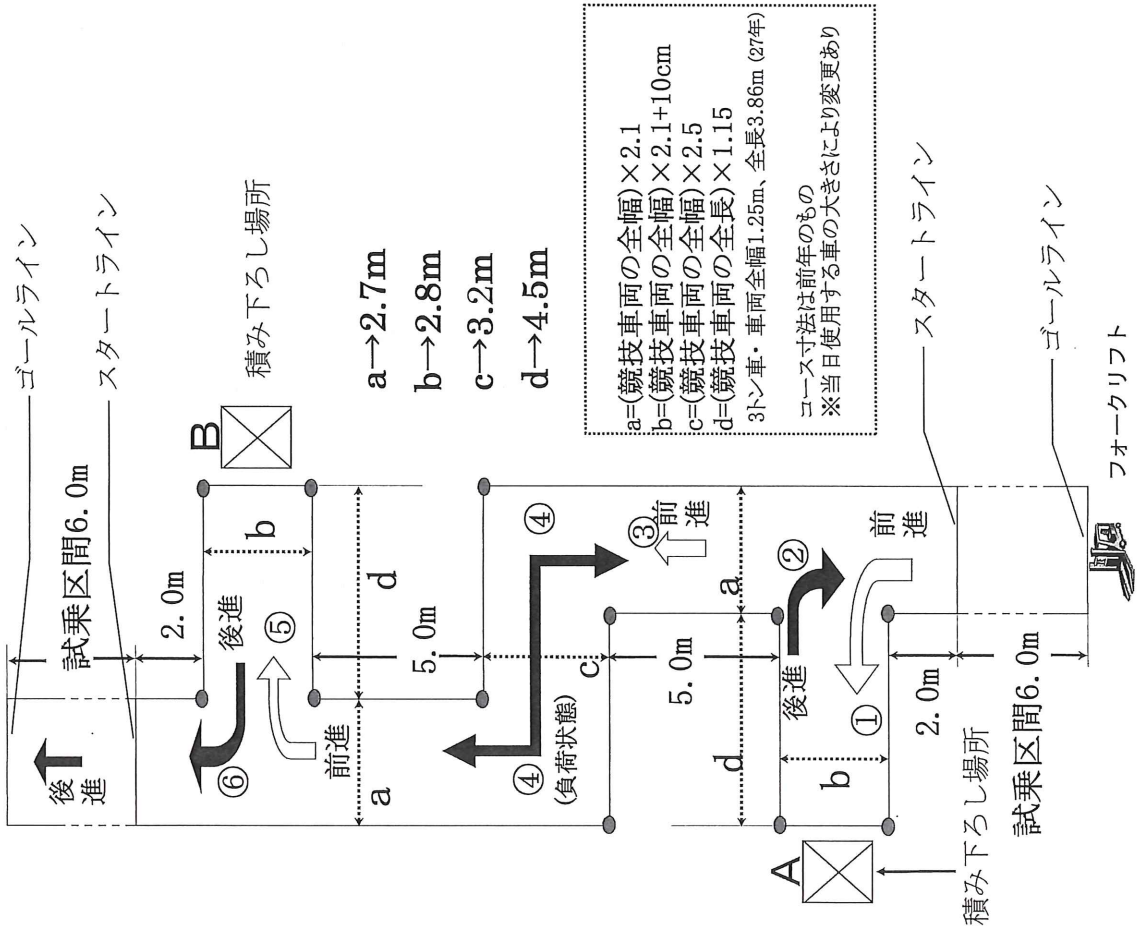


競技要領

1. 方向変換・屈折コース (未定トンフォークリフト・オートマチック車) ※コース寸法は27年のもの (要領)

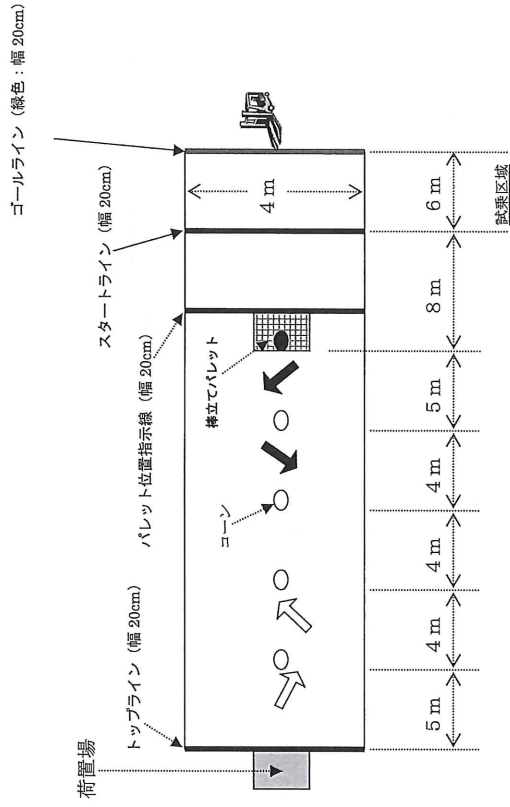
- (1) スタート地点より前進、左折①でA点の荷をすくう。
- (2) 後進で向かって左折②後、前進③。
- (3) L字クランク④を負荷状態で通過。
- (4) 前進右折⑤で、B点へ荷を下ろす。
- (5) 後進右折⑥で、ゴール地点へ ※次の選手は逆側からスタート。



2. 棒たてジグザグコース (未定トンフォークリフト・オートマチック車) (要領)

- (1) スタート地点より前進。
- (2) 中心に棒材を立てたパレットをすくい、コーン4本をジグザグにかわす。
- (3) トップラインの位置で一旦停止。パレットを荷置場へおろし地面に着けは再び上げる。
- (4) 後進でコーン4本をジグザグにかわし、パレットを元の位置に下ろす。
- (5) 後進してゴール地点で停止。

★ 棒を倒したら、係員が立て直すまでその場で停止し待機すること。



基準時間：方向変換・屈折コース2分30秒、ジグザグコース3分00秒

- ★ 各コースとも競技終了時は停止処置を行い、エンジンを切ってキーを抜く。キーはスターターへ渡し、次の競技者に交代。
- ★ 試験区域(6m)は、慣熟操作(試し乗り)用に設定している。

- ・競技に使用するフォークリフトは、2～3トン車(オートマ)の予定です。
- ・方向変換・屈折競技のコース幅は、当日使用する車の大きさにより変更されます。